



森六
MORIROKU

森六株式会社

2026年3月期第 1 四半期 決算補足資料

2026年3月期第1四半期決算

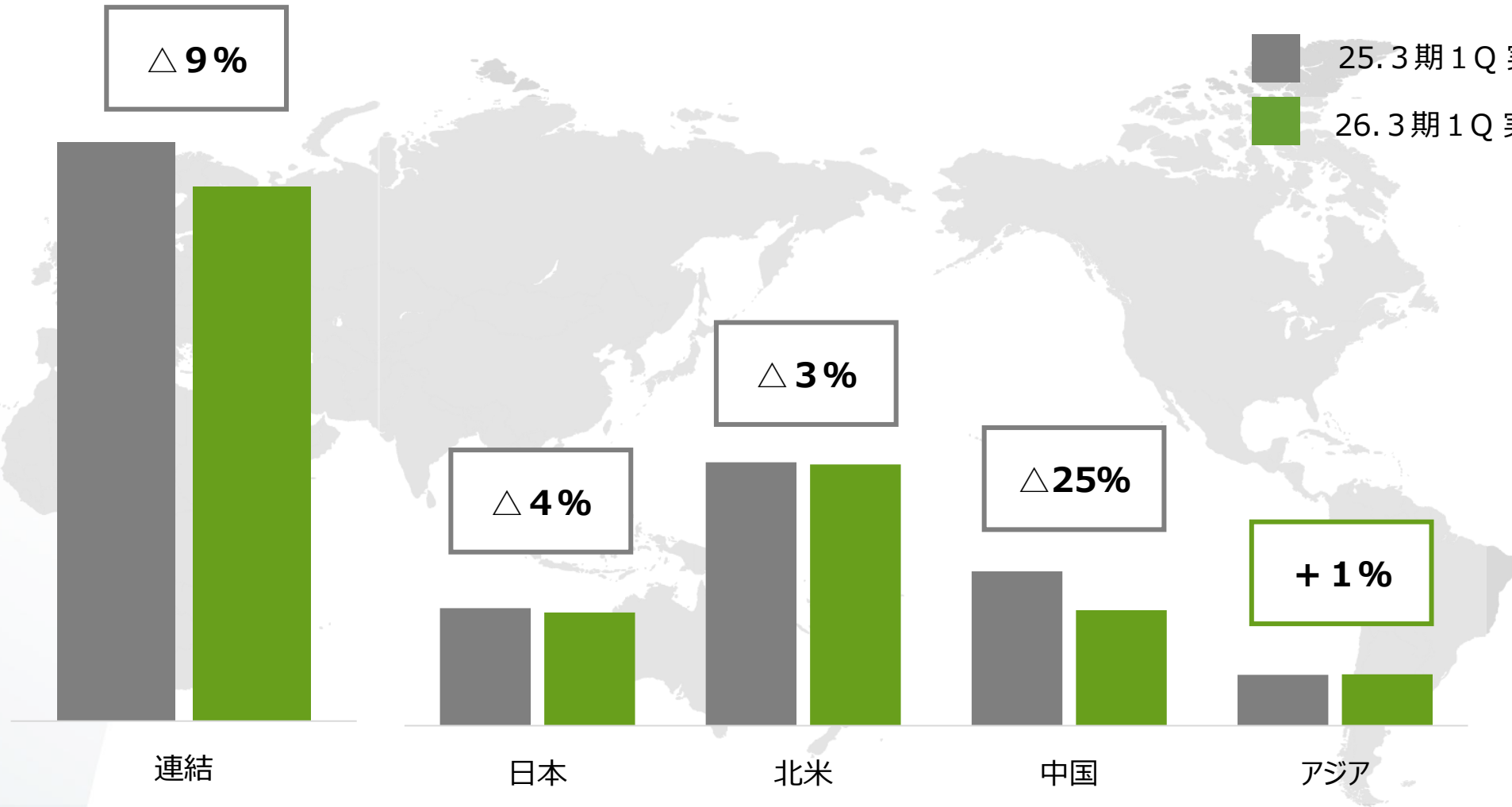
事業環境（対前年同期比）

中国は日系自動車メーカーの販売不振により減産継続

アジアはインド・インドネシアで減産、タイで増産となった結果、全体では前年同期並みを維持

＜各地域の生産状況＞

■ 25.3期1Q実績
■ 26.3期1Q実績



2026年3月期第1四半期 連結業績

売上高：中国における自動車の減産や化学品販売の減少により減収

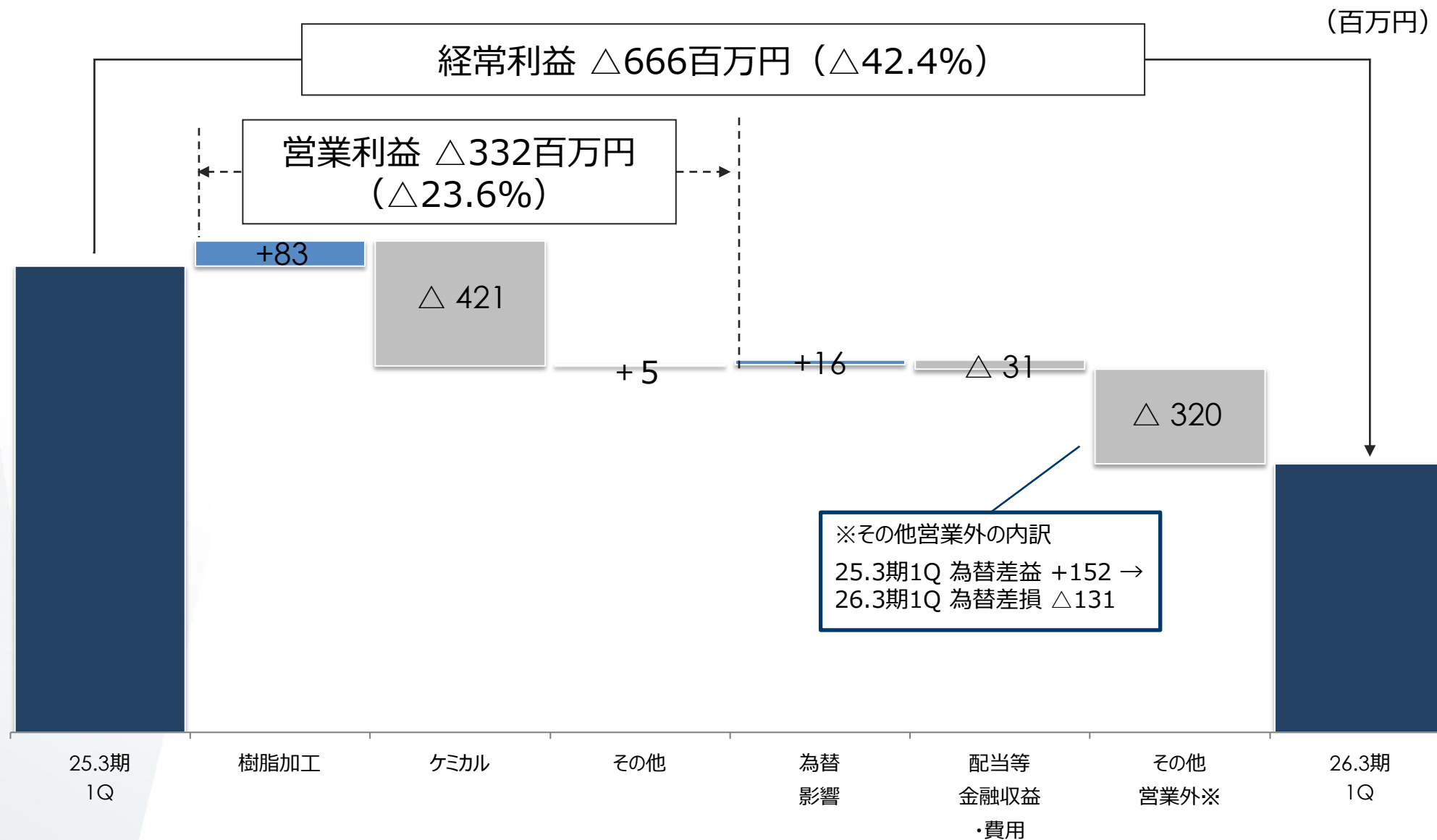
営業利益：メキシコ子会社の譲渡損失は引当済み、前期の減損損失により固定費負担も軽減されたが、減収の影響が響く

四半期純利益：前年同期に計上した固定資産売却益の反動減

(億円)

	25.3期 1Q	26.3期 1Q	増減額	増減率	為替 影響額	為替除き 増減額	為替除き 増減率
売上高	362	338	△ 24	△6.7%	△ 15	△ 8	△2.4%
営業利益	14	10	△ 3	△23.6%	△ 0	△ 3	△23.1%
営業利益率	3.9%	3.2%	△0.7pt	-	-	-	-
経常利益	15	9	△ 6	△42.4%	0	△ 6	△43.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	15	5	△ 10	△65.8%	0	△ 10	△66.7%
為替 (USドル)	155.9円	144.6円	△11.3円	△7.2%			
(中国元)	20.6円	21.0円	0.3円	1.6%			
ナフサ価格 (円/kl)	79,000円	66,300円	△12,700円	△16.1%			

経常利益・営業利益 増減分析



2026年3月期第1四半期 セグメント別業績



樹脂加工製品事業：中国の減産の影響を受けるも、メキシコ子会社の譲渡により損失計上がなくなったことから利益は改善

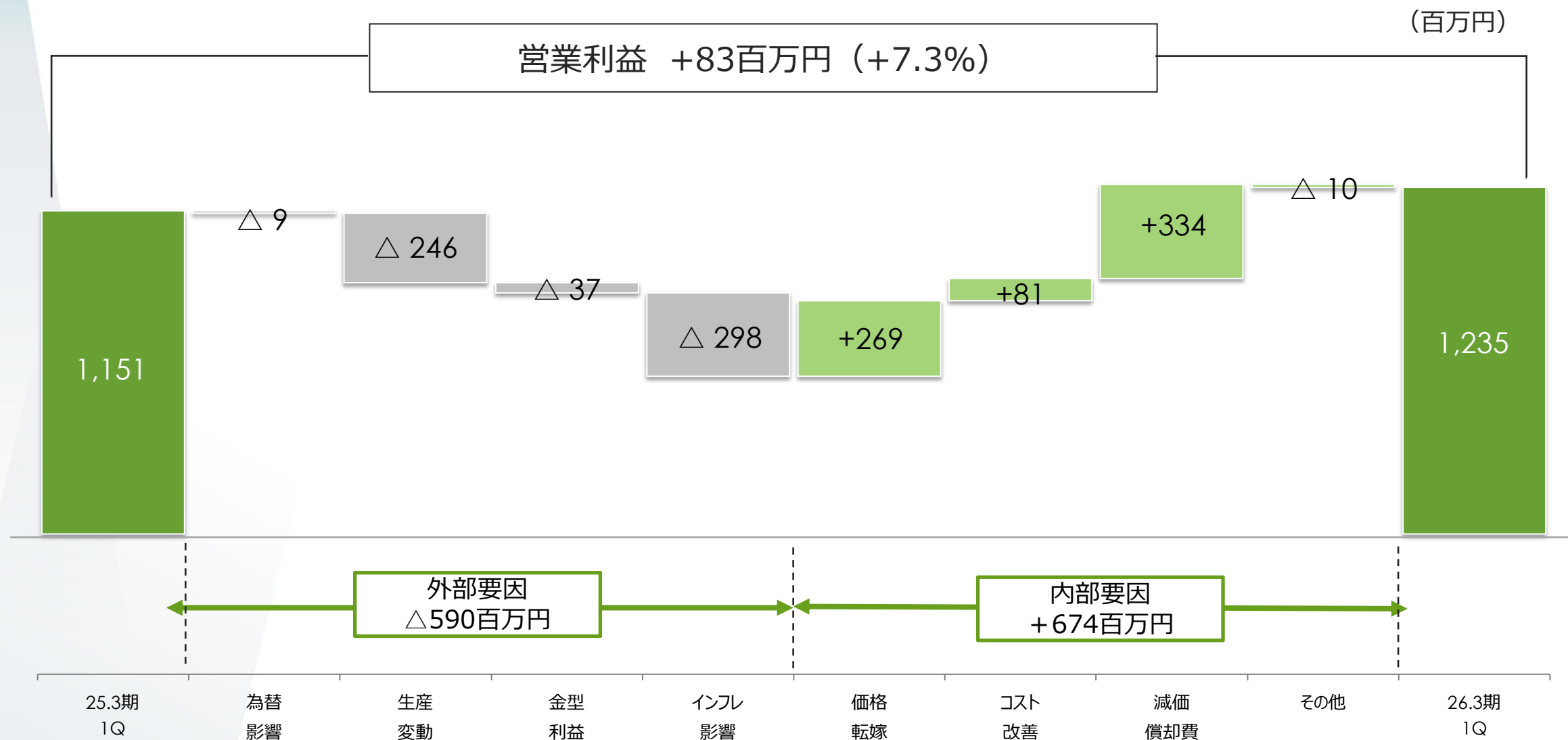
ケミカル事業：電機・電子分野は堅調に推移したが、自動車材料と医療向け高機能フィルムの販売が苦戦

(億円)

	25.3期 1Q	26.3期 1Q	増減額	増減率	為替 影響額	為替除き 増減額	為替除き 増減率
売上高	362	338	△ 24	△6.7%	△ 15	△ 8	△2.4%
樹脂加工製品事業	293	277	△ 16	△5.6%	△ 15	△ 0	△0.3%
ケミカル事業	69	61	△ 7	△11.6%	0	△ 8	△11.7%
営業利益	14	10	△ 3	△23.6%	△ 0	△ 3	△23.1%
樹脂加工製品事業	11	12	0	7.3%	△ 0	0	8.1%
ケミカル事業	7	2	△ 4	△59.9%	0	△ 4	△60.4%
調整額	△ 4	△ 4	0	-	-	0	-
営業利益率(%)	3.9%	3.2%	△0.7pt	-			
樹脂加工製品事業	3.9%	4.5%	0.6pt	-			
ケミカル事業	10.2%	4.6%	△5.6pt	-			

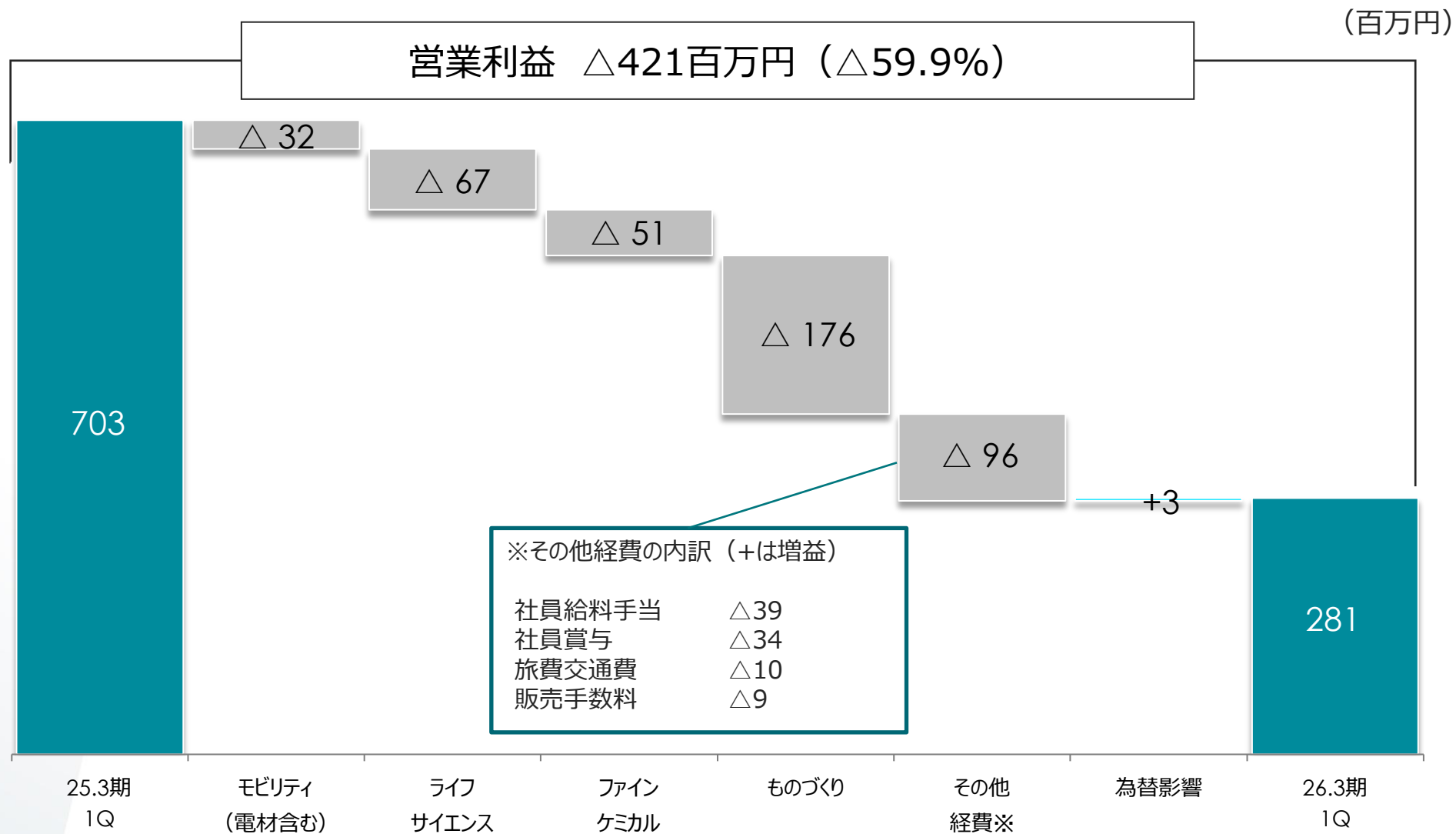
※ 2026年3月期より本社費用のセグメントへの配分方法を変更しており、2025年3月期1Qについても変更後の配分方法に基づき表示しております。

樹脂加工製品事業・営業利益 増減分析



※ 2026年3月期より本社費用のセグメントへの配分方法を変更しており、2025年3月期1Qについても変更後の配分方法に基づき表示しております。

ケミカル事業・営業利益 増減分析



※ 2026年3月期より本社費用のセグメントへの配分方法を変更しており、2025年3月期1Qについても変更後の配分方法に基づき表示しております。

所在地別売上高・営業利益



(億円)

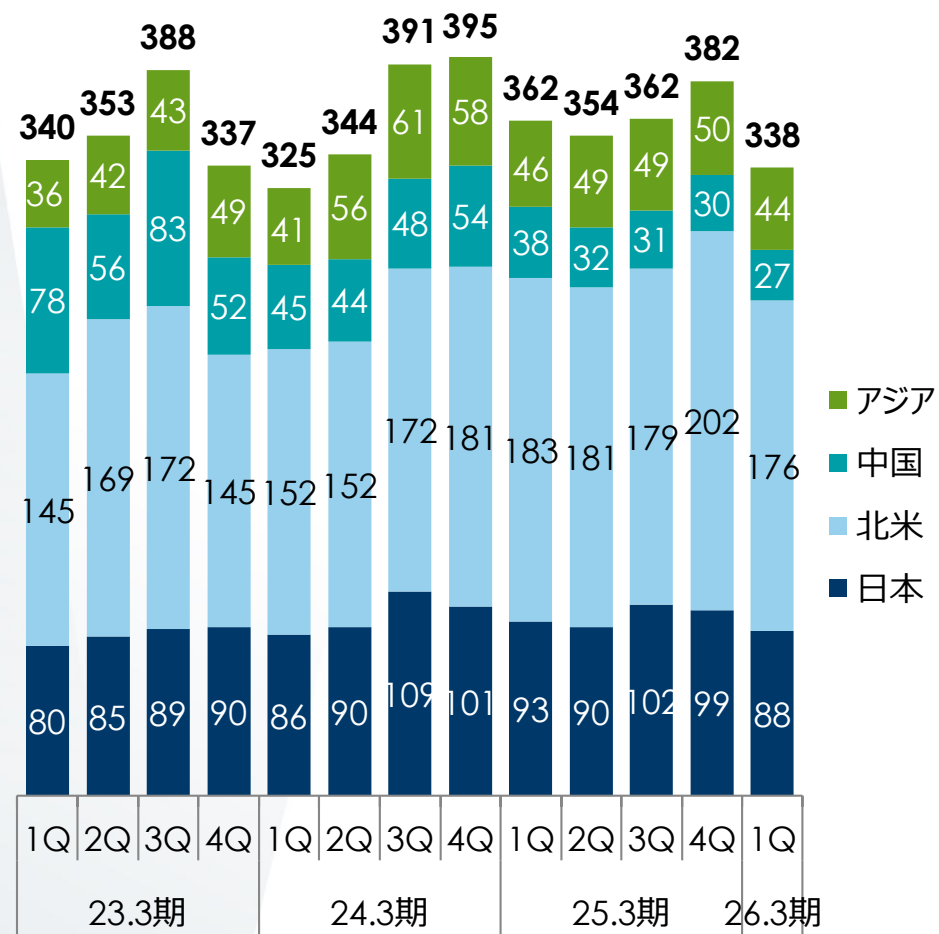
	25.3期 1Q	構成比率	26.3期 1Q	構成比率	増減額	増減率
売上高 計	362	100.0%	338	100.0%	△ 24	△6.7%
日本	93	25.8%	88	26.3%	△ 4	△5.0%
北米	183	50.7%	176	52.3%	△ 6	△3.7%
中国	38	10.6%	27	8.2%	△ 10	△26.9%
アジア	46	12.9%	44	13.1%	△ 2	△5.7%
その他	0	0.0%	0	0.1%	0	63.8%
営業利益 計	14	100.0%	10	100.0%	△ 3	△23.6%
日本	4	32.5%	△ 0	△1.9%	△ 4	-
北米	2	15.9%	4	45.6%	2	119.9%
中国	3	23.0%	0	3.4%	△ 2	△88.7%
アジア	4	31.6%	4	44.0%	0	6.6%
その他	0	0.2%	△ 0	△1.2%	△ 0	-
調整額	△ 0	△3.1%	1	10.1%	1	-

所在地別・四半期売上高、営業利益

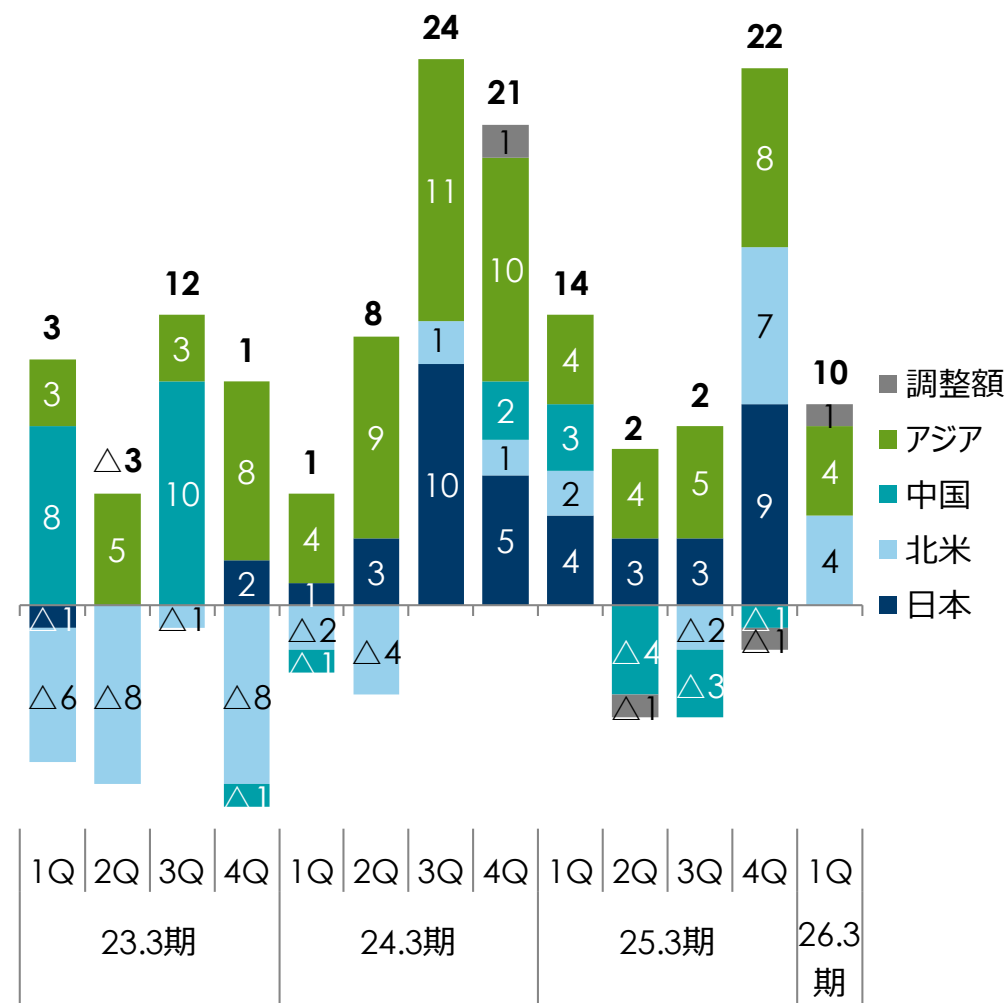
日本：ケミカル事業で付加価値の高い高機能フィルムの販売が低迷

北米：生産台数減＋円高により減収となるも、メキシコの子会社譲渡により損失計上がなくなったことから利益は改善

● 所在地別・四半期売上高（億円）



● 所在地別・四半期営業利益（億円）



2026年3月期第1四半期 貸借対照表（概略）

連結子会社の譲渡に伴う現預金・売上債権・固定資産の減少が影響し、総資産は減少

（億円）

	25.3期末	26.3期 1Q末	増減額		25.3期末	26.3期 1Q末	増減額
流動資産	727	631	△ 96	流動負債	528	421	△ 106
（現預金）	199	150	△ 49	（買入債務）	202	177	△ 25
（売上債権）	344	300	△ 44	（短期借入金・社債）	166	153	△ 13
（在庫）	142	135	△ 7	固定負債	69	64	△ 4
固定資産	518	480	△ 37	（長期借入金・社債）	31	27	△ 3
（有形固定資産）	401	356	△ 44	負債合計	597	486	△ 111
（投資有価証券）	75	74	△ 0	純資産	649	625	△ 23
				（資本剰余金）	13	13	0
				（利益剰余金）	485	471	△ 14
				（自己株式）	△ 5	△ 2	2
				（評価・換算差額）	125	116	△ 9
資産合計	1,246	1,112	△ 134	負債純資産合計	1,246	1,112	△ 134
				借入金・社債合計	198	180	△ 17
				自己資本比率	51.1%	55.3%	4.2pt

2026年3月期の見通し



2026年3月期 業績予想の前提条件

為 替

米ドル 140.0円、中国元 19.6円を想定
＜25.3月期：米ドル 152.6円、中国元 21.0円＞

自動車生産

中国・アジアの苦戦は続くが、堅調な日本と北米でカバーし、
全体では前期（2025年3月期）より微減となる見込み

関税影響

先行きが不透明ではあるものの、現時点では、26.3月期の業績予想に
織り込むほどの影響は想定せず

2026年3月期 連結業績予想



前期に計上した一過性の特別損失がなくなることから、大幅な増益を見込む
年間配当は10円増配となる115円、DOE2.7%を予想

(億円)

	25.3期 実績	26.3期 予想	増減額	増減率
売上高	1,461	1,370	△ 91	△6.3%
営業利益	41	50	8	20.9%
営業利益率	2.8%	3.6%	0.8pt	-
経常利益	22	49	26	122.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	△ 78	32	110	-
ROE	△11.3%	5.0%	+16.3pt	-
一株配当(円)	105.0円	115.0円	10.0円	9.5%
為替 (USドル)	152.6円	140.0円	△12.6円	△8.2%
(中国元)	21.0円	19.6円	△1.4円	△6.8%

2026年3月期 セグメント別業績予想

樹脂加工製品事業：為替や子会社譲渡の影響により売上は減少するものの、不採算部門の処理に伴い、収益性は大きく改善

ケミカル事業：海外拠点の成長や新規案件の実績化を背景に、堅調な推移を見込む

(億円)

	25.3期 実績	26.3期 予想	増減額	増減率
売上高	1,461	1,370	△ 91	△6.3%
樹脂加工製品事業	1,201	1,100	△ 101	△8.4%
ケミカル事業	260	270	9	3.6%
営業利益	41	50	8	20.9%
樹脂加工製品事業	40	52	11	26.9%
ケミカル事業	17	18	0	0.1%
調整額	△ 17	△ 20	△ 2	-
営業利益率(%)	2.8%	3.6%	0.8pt	-
樹脂加工製品事業	3.4%	4.7%	1.3pt	-
ケミカル事業	6.9%	6.7%	△0.2pt	-

※ 2026年3月期より本社費用のセグメントへの配分方法を変更しており、2025年3月期についても変更後の配分方法に基づき表示しております。



森六
MORIROKU

| ご注意事項 |

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることをご承知おきください。